

図書館だより

名寄市立大学

2012.2.6

No.5

巻頭言

看護学科 廣橋容子



いつ頃から本が好きになったのだろうか。

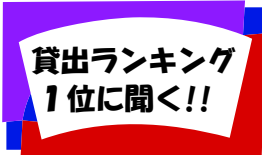
小学校の時、毎月買ってもらった本があった。もうおぼろに霞んだ昔だが、その本のことははっきり覚えていいる。講談社世界名作全集という、子ども向けに世界の文学を翻訳したものだ。私の祖父は年老いて製本屋を廃業し、神田から九段坂を上って坂上の富国生命まで、毎日歩いて通っていた。社内の資料を綴じる仕事をしていたのだが、その少ない身入りの中から、毎月本を1冊買うためのお小遣いをくれた。私は月に1度が待ちきれない気持ちで、祖父にお小遣いをもらおうと同級生の家である本屋に駆け込み、買ってきた本は1日で読んでしまうのだった。厚紙の函に入ったその全集は美しい挿絵に溢れていた。幼い私の心を読書の世界にいざない、私は高畠華宵が描く怪盗ルパンに夢中になった。

中学生の頃は、たまたま家にあった吉川英治の「新書太閤記」と、挿絵入りの「宮本武蔵」に没頭した。朝鮮出兵の前までしか描かないと作者が語っていたという、若く瑞々しい木下藤吉郎の姿に「誠実」という言葉の本質を理解した心地となり、一生誠実でありたいと青い理想を胸にたたんだものであった。「新書太閤記」に巡り合っていないならば、今の私ではない私になっていただろうと思う。

そして高校生になった私は、梶井基次郎に出会った。教科書に載っていた「城のある町にて」の清新さに驚き、「檸檬」を読んで、私の感じたことを既にこのように的確に書いた人がいたのかと感嘆し、時間を超えて梶井基次郎に心服した。同時期、北杜夫の「幽霊」のもの悲しく透き通った世界にも惚れ込み、梶井基次郎の短編集と「幽霊」の2冊の文庫本は、大学時代も常に私の鞆の中にあり、どこに行くにも一緒だった。

それから大人になって、^{たまた}無料が有難い町の図書館でいろいろな本と出会った。今は、気品ある文章が麗しかった藤沢周平の故郷、鶴岡を訪ね、隣の酒田に土門拳記念館を訪れたいというのが、道の先に点った私を招く灯りである。こうして本は、どこにでも心の旅に連れて行ってくれ、現実の旅にもまた私を誘ってくれるのである。





私の図書館利用法

今年度各学科で図書をいちばん多く借りた人は誰でしょう？
その栄えある4人に、それぞれの図書館ライフを聞いてみました。

看護学科2年 合田 亜紀

私は、授業と授業の空き時間などを利用して、授業の課題やレポートなどを行っています。家ではテレビやお菓子の誘惑が多く集中することが出来ないのですが、図書館では集中して行うことが出来ます。レポートに必要な文献、インターネット、パソコンもあり、印刷もできるので便利です。また、課題がなかなか進まない時には、気分転換に図書館にある漫画や看護学生向けの『プチナース』などの雑誌を読んでいます。

最近一番図書館にお世話になったのは基礎看護学実習Ⅱの時でした。自分の資料だけでは内容が足りず、図書館で受け持ち患者さんの病気や技術などの資料を勉強しながら毎日を乗り切りました。もし・・・希望を出せるなら、土曜日開館の日を増やして欲しいのと、開館時間を長くして欲しいと思っています（実習中は特にそう思いました）。

もう少ししたら後期試験があるので、図書館でテスト勉強をしようと思っています。これからもたびたび図書館にお世話になります。



栄養学科3年 吉田 真理子

大学生になると「空き時間」をいかに有効に使うかが大事になってくると思います。高校までは毎日びっしりと授業があったのに対し、大学では選択科目や休講・補講などによって時間が空くことがあります。その時間をどう使うかは人によって様々ですが、私は図書館で過ごすことが多いです。

図書館に行くと、講義で疑問に思ったこと、レポートの文献を探すことなど、つい後回しにしていまいがちのことができます。インターネットで調べるという方法もありますが、情報の信頼性という面から見ると図書館で調べた方が良いと思います。また、試験前には図書館で勉強する人が増えるため、良い刺激になります。特に差し迫ってやるべきことがなくとも、ふと気になって本や雑誌などをパラパラ読んでいると、あっという間に90分は経ちます。新着図書や選書コーナーには、話題の本やエッセイ本、写真・イラストの多い本もあるため、気分転換になります。

図書館には堅いイメージがあるかもしれませんが、コンビニや本屋に立ち読みに行くような気分で行ってみてはどうでしょうか。



社会福祉学科3年 金村 萌子

私は本を読むことが苦手です。でも、試験や授業の課題をこなすためには「苦手」とか言ってる場合じゃなくて、頑張って本を読もうとするのですが、集中力が切れたり、睡魔が襲って来たりと読むどころではなくなってしまいます。それを何とかしようとして試行錯誤を重ねて自分の勉強法を見つけました。

今までは「本を読む＝すべてを読む（読まなければならない）」と考えていました。でも、それでは迫ってくる試験や課題に効率よく対応することができません。なので、知りたいことが本の目次に書かれている本を数冊借り、知りたい所だけを読むことにしました。そしたら、これが面白くて、同じテーマでも著者ごとに話の進め方や見方が違うので、知りたいことについて知識を深めることができます。なので、図書館でたくさん本を借りてもちょこちょこしか読んでないんです。

インターネットで情報を調べるのも簡単で楽しいですが、本は本で色々な情報をたくさん持っていて面白いと私は思います。



図書館の良いところはたくさんあります。私が一番嬉しいのは新刊や話題の本が早く入って来ることです。マンガの種類も多くて嬉しいです。他にも DVD を図書館内で見ることがもできます。その DVD も名作が多く置いてあり、学生のうちに見ておきたいものばかりです。リクエストすると早く購入してもらえるので、そこも良いところだと思います。また、児童学科に必要な絵本も多数揃えており、大変便利です。気になる本はよく読んでから、実習に持って行くものを決められます。自分で絵本を買いたいときなど、図書館で内容を確認してから気に入ったものを買うこともあります。

私は図書館のイベントで旭川のジュンク堂に行かせていただきました。図書館に入れる本を選ぶという目的でした。このようなイベントをまたやってほしいです。

図書館の方々は優しい方ばかりで行きやすいです。あの雰囲気も魅力の一つだと思います。新聞も置いてあるので最近ではテレビ欄を見てから帰るようになりました。奥にはチラシもあります。家計をやりくりする大学生に優しい図書館です。



DVDを活用しよう!

図書館にはビデオや DVD などの視聴覚資料が、現在約 1200 点あります。

本館では専用ブースで見ることができ、また、1 週間を限度に借りることもできます。

(※著作権の都合で、館内専用という場合もあります)



このような DVD があります (一部紹介)

看護学科系

- 『実践! 看護技術シリーズ』
 - 日常生活の援助技術編・終末期とその後の看護技術編・感染予防編・清潔の援助技術編があります。看護師が習得すべき技術について、その手順・コツ・根拠を丁寧に解説しています。
- 『山内豊明教授のフジカルアセスメント』
 - 問診・視診・触診・打診・聴診の基礎技術を具体例で詳しく解説しています。

栄養学科系

- 『栄養教諭を目指して行う授業の実際』
 - 「板書の使い方理解していますか!？」など授業演習をもとにしたシリーズ。授業のポイント・進め方がよくわかります。
- 『やさしい栄養学』
 - 栄養・食・健康・疾病などに関わる栄養学を CG と実写でわかりやすく解説しています。



社会福祉学科系

- 『子ども虐待』
 - (1) 子ども虐待を理解するために (2) 早期発見と初期対応
- 『虐待を防ぐために』
 - (1) 虐待防止対策の課題と方向 (2) ネットワークづくりと家族再統合への取り組み
- 『新セルフチェック基礎介護技術』
 - 基本的な介護技術を理解して身につけるためにその根拠を詳しく解説しています。

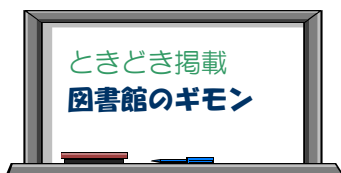
児童学科系

- 『保育の安全と事故防止』
 - 保育の場での危険要因や事故防止のポイントを詳しく解説しています。
- 『ベストキダーガーデン』
 - フレーベル・モンテッソーリ・シュタイナー等の伝統的幼児教育思想に基づく幼稚園・保育園を紹介しています。



映画

- 『学校』 I~IV
- 『ハリー・ポッター』 (“賢者の石” から “謎のプリンス” まで)
- 『おくりびと』 『天使と悪魔』 『西の魔女が死んだ』 『君の手がささやいている』 等、約 80 作品の映画 DVD があります。



「CiNii」

通称は「サイニイ」。国立情報学研究所が運営する論文データベースです。Citation Information by NII
文献探しはまずここで。というのは、国立国会図書館の雑誌記事索引なども網羅し、日本語論文のデータベースでは最大のものだからです。

また、検索がシンプルでしやすい、引用関係のリンクがある、機関リポジトリなどへのリンクによって本文を読めるものも多い、といった点が評価されています。
ちなみに、携帯電話からも利用できます。

「携帯 CiNii」は、[こちら](#)→
携帯からは、[検索結果がメールで送れます](#)



CiNii は 2011 年にリニューアルされ、大学図書館の図書も検索できるようになりました。所蔵図書館も表示されます。特定の地域に絞って探すこともでき、ますます便利になりました。ぜひ、使いこなしてくださいね。

お知らせ

春休み中の時間変更

2月20日(月)～4月6日(金)
開館 9:00
閉館 17:00



臨時休館日

蔵書点検・後期入学試験などのため、次のように休館になります。

3月6日(火)～3月9日(金)
3月12日(月)
3月19日(月)

図書館の返し忘れはありませんか？

長いこと借りっぱなしの図書はありませんか？
特に卒業するみなさん!!
延滞リストに堂々名前が載っているあなた!!

図書館の本は返してね。

長期貸し出しします

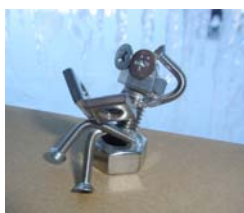
後期試験終了とともに、春休み。この期間は長期貸出が可能です。
じっくり読みたい専門書、ふだんはなかなか読めない長編など、この機会にどうぞ。返却期限は4月の授業開始日となります。

★編集後記★

長い冬も、立春を過ぎると遠くの方にちょっと春の光が見えるような気がしますね。

卒業する皆さん、4年間、あるいは2年間、お疲れ様でした。充実した日々でしたか？またいつでも図書館を利用しに来てくださいね。

今年度も図書館だよりを読んでくださってありがとうございました。原稿を書いてくださった皆さま、ありがとうございました。



図書館だより 2011年第5号
2012年2月6日発行
名寄市立大学図書館運営委員会
〒096-8641
名寄市西4条北8丁目
名寄市立大学図書館

